

2023年度 UNHCR 難民高等教育プログラム募集要項

関西大学大学院：日本語で学位を取得することを目指す者

1. UNHCR 難民高等教育プログラム

UNHCR 難民高等教育プログラム（UNHCR Refugee Higher Education Program: RHEP）は、パートナー大学との協働により、UNHCR 及び国連UNHCR 協会が運営し、その実施事務局の名称をUNHCR 難民高等教育プログラム事務局（以下「RHEP事務局」）としています。

2. 募集内容

関西大学との協働によって実施される難民高等教育事業の対象となる者を選考し、同大学大学院に推薦します。

1) 【2023年4月入学】募集研究科（前期課程・後期課程）

研究科	前期課程	後期課程
	専攻	専攻
法学研究科	法学・政治学専攻	(募集なし)
文学研究科	総合人文学専攻	総合人文学専攻
経済学研究科	経済学専攻	経済学専攻
商学研究科	商学専攻	商学専攻
社会学研究科	社会学専攻 社会システムデザイン専攻 マス・コミュニケーション学専攻	社会学専攻 社会システムデザイン専攻 マス・コミュニケーション学専攻
総合情報学研究科	社会情報学専攻 知識情報学専攻	総合情報学専攻
理工学研究科	システム理工学専攻 環境都市工学専攻 化学生命工学専攻	総合理工学専攻
社会安全研究科	防災・減災専攻	防災・減災専攻
東アジア文化研究科	文化交渉学専攻	文化交渉学専攻
ガバナンス研究科	ガバナンス専攻	ガバナンス専攻
人間健康研究科	人間健康専攻	(募集なし)

2) 募集人員 **最大 2 名***

*2名のうち1名は、関西大学大学院博士課程前期課程に難民高等教育プログラム（RHEP）の奨学生として受け入れられ修了した者（2023年3月修了見込の者）であり、引き続き関西大学大学院博士課程後期課程への進学を希望し、所属研究科から推薦のある者とします。

3) 応募資格 以下のすべての資格を有する者

- 難民、又は国際保護を必要としている者であり、日本政府により在留資格を付与されている者（日本国籍を有しない者）
- 経済的な理由等により日本における高等教育の修学が困難な者
- プログラムの趣旨を理解し、学業に専念する強い意思を有する者であり、原則として授業科目を良好な成績で履修し、入学する課程の修業年限で修了できるとみなされる者
- 大学院（前期課程又は後期課程）で学ぶ十分な学力を有すること
- 大学院の授業を受けるのに**必要かつ十分な語学能力**を有する者
- 関西大学大学院の定める出願資格を有していること*

*関西大学大学院の求める出願資格については、関西大学大学院の学生募集要項をご参照ください。

「個別の入学資格審査*」が必要な場合は、募集期間内（2022年7月1日（金）～8月3日（水））に、UNHCR 難民高等教育プログラム事務局に申し出てください。

*個別の入学資格審査：卒業証書等を取り寄せることが困難な方や、「外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者」などの判断が難しい場合など。

4) 奨学金の内容

入学検定料をはじめ、就学するに当たって学生が支払うべき、学費（入学金、授業料）、諸費は免除されます。また、入学する課程の修業年限を上限として、修了までの期間において大学が定める額の修学助成金が月額で支給されます。

5) スケジュール

UNHCR/国連UNHCR 協会による選考プロセス

- 募集期間 2022年7月1日（金）から2022年8月3日（水）まで
- 筆記試験 2022年8月27日（土）
- 面接試験 2022年9月3日（土）
- プログラムが関西大学大学院
に推薦する者の決定 2022年9月上旬

関西大学大学院による選考プロセス 詳細は関西大学大学院の学生募集要項をご確認ください。

- 関西大学大学院への出願期間* 2022年12月20日（火）から2023年1月10日（火）まで
- 入学試験日 2023年2月18日（土）
- 合格者発表日** 2023年2月25日（土）

* 出願書類を確認したうえで、RHEP事務局が関西大学大学院へ出願書類を提出します。

** 本プログラムでは、関西大学大学院に推薦する学生を選考します。最終的な合否は関西大学大学院が決定します。

3. 応募方法

1) 提出書類：応募資格を確認し、以下のA.~H.までのすべての書類を提出してください。

なお、H.の書類については、関西大学又は関西大学大学院に所属する者で、所属学部又は所属研究科からの推薦を得られる場合に限り、提出してください。

(注) 関西大学大学院では、志願者の研究計画と教員の専門分野・学問領域とのミスマッチが入学後に生じないように、本プログラムへ応募する前にあらかじめ志望する指導教員に連絡することが推奨されています。志望する指導教員に連絡する場合には、関西大学大学院入試情報サイトの「教員情報の検索方法及び連絡方法」(https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/tc/index.html)を参照のうえ、興味がある分野やテーマをもとに、研究指導を受けたいと思う教員を各自で探し、各研究科Webサイトの「教員紹介・教育研究内容」や大学院案内冊子「関西大学大学院Information2023」等に掲載されているメールアドレスに直接、連絡を行ってください。メールアドレスの掲載がない教員に連絡を取りたい場合は、期日に余裕をもって手紙(郵送)により連絡を取ってください。

A. 推薦出願書	出願のためには、 2022年7月1日（金） から難民高等教育プログラムのホームページ (http://rhep.japanforunhcr.org) 上で公開されている出願書を作成してください。 出願書のフォーマットは毎年変わりますのでご注意ください。
B. 証明写真	証明写真を推薦出願書（1ページ目）に付けてください。
C. 卒業（修了）・学位 取得（見込）証明書 及び成績証明書	最終学歴の教育機関発行の卒業（修了）・学位取得（見込）証明書及び成績証明書。証明書を入手できない方は学歴に関する陳述書（成績に関する説明を含む）を提出してください。
D. 日本語能力を証明 する書類	日本語検定試験の結果、日本語学校の修了書及び成績など、大学院の授業を受けるのに必要かつ十分な日本語能力を有するという事を証明する書類。定型はありません。
E. 推薦状 1通	推薦状はA4で1枚から2枚程度にしてください。推薦者は推薦状を封書に入れ、署名により封印をし、被推薦者の名前と「難民高等教育プログラム推薦選考の為の推薦状」と明記して被推薦者に渡してください。なお、推薦者は家族・親族の方を除きます。

<p>F. 難民の身分に関する 証明書</p>	<p>(注意：以下の書類は正本ではなくコピーを提出してください)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 在留資格を示す書類（在留カードの写し*） 2. 世帯全てを示した住民票記載事項証明書（又は住民票） <p>上記 1、2 に加え、下記の 3 から 5 のいずれか一つ（難民の子弟の方は、実親の難民の身分に関する証明書の写しとともに外国人住民登録書など親子の関係を示す地方自治体発行の書類）</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 難民認定証明書 4. 難民事業本部が発行する定住経歴証明証（インドシナ難民） 5. 法務省の発行する第三国定住難民であることの証明書又は第三国定住難民の子であることの証明書（第三国定住難民の方） 6. その他、難民としての身分を示す書類 <ol style="list-style-type: none"> a) 難民申請の結果、人道的配慮によって在留を特別に認められた方については、担当弁護士、もしくは難民申請の手続きにおいて支援をした経緯のある NGO などの機関が作成した難民申請の背景に関する申告書を提出していただきます。 b) （明示的または非明示的に）日本において国際保護を受けている方で、かつ日本において難民申請の経緯のない方については、政府機関発行の証明書もしくは身分を示す書類等、または来日に際して、もしくは日本における在留を実現するに当たって支援をした経緯のある NGO などの機関が作成した国際保護の必要に関する説明書を提出していただきます。提出していただいた説明書や証明書が要件を満たしていない場合は、追加で証明書の提出をお願いすることがあります。 <p>*外国人登録証明書が在留カードとみなされる期間はどちらのカードでもかまいません。</p>
<p>G. 家計を示す書類</p>	<p>父、母、出願者を含むその他の家族で家計を維持されているすべての方の年収・所得金額（申込の前年 1 年分）を示す書類（確定申告、源泉徴収票、給料証明、など）。親族等、扶養義務者による扶養（仕送り等の援助）の金額を示すもの、もしくは奨学金、就学支援金、その他の生活支援や生活保護など社会保障受給額を示すもの。</p>
<p>H. 所属学部又は所属 研究科からの推薦書 【大学所定用紙】</p>	<p>関西大学又は関西大学大学院に所属する者で、所属学部又は所属研究科から推薦を得られる者は、所属学部長又は所属研究科長の署名（職名・氏名）及び押印のあるもの。 なお、所属学部又は所属研究科からの推薦を得られるかどうかは、応募時点の指導教員にご相談ください。</p>

- 応募書類は封筒に「難民高等教育事業応募書類在中」と赤ペンで書き、以下の住所まで簡易書留で郵送してください。
- 提出書類は全て応募締切日消印有効とし、締切日を過ぎて到着したものは受け付けません。郵便事情により多少日数がかかる場合もありますので、早めに提出して下さい。
- 応募書類は一切返却いたしませんのでご了承ください。
- 応募書類を複数回送付することはご遠慮ください。

2) 応募締切 **2022 年 8 月 3 日（水）（消印有効）**

3) 応募書類提出先

〒107-0062

東京都港区南青山 7-3-6 南青山 HY ビル 6 階

国連UNHCR 協会気付 UNHCR 難民高等教育プログラム事務局

4. 選考

選考は書類選考、筆記試験、及び面接です。

(注) 選考に際し、関西大学又は関西大学大学院に所属し、また所属学部又は所属研究科からの推薦がある者で、本募集要項の定める応募資格並びに関西大学大学院の学生募集要項の定める出願資格を満たしている者が、書類選考、筆記試験、及び面接の結果によりRHEPの推薦基準を満たしている場合、被推薦者として優先的に推薦します。

1) 書類選考：

応募受付：2022年7月1日（金）～2022年8月3日（水）（消印有効）

締切日の消印有効となりますが、郵便事情により日数がかかる場合もあるため、早めに提出してください。

書類選考の合否結果については、8月中旬までに、郵送をもって通知いたします。

2) 筆記試験：

日時：2022年8月27日（土）

場所：オンライン実施（詳細は出願後書類選考通過者に配布される受験票に記載）

試験内容：筆記試験は、日本語の試験、及び小論文を含みます。

（注）上記の筆記試験日程は予定です。最終的な日程は、変更されることがありますので、必ず書類選考の合格通知及び受験票をご参照ください。

3) 面接：

日時：2022年9月3日（土）

場所：オンライン実施（詳細は出願後書類選考通過者に配布される受験票に記載）

（注）上記の面接日程は予定です。最終的な日程は、変更されることがありますので必ず書類選考の合格通知及び受験票をご参照ください。

筆記試験・面接の結果は、9月上旬(予定)に郵送にてお知らせいたします。

- 電話や文書、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。
- 推薦者の最終決定はUNHCR、国連 UNHCR 協会、教育機関/難民支援機関、及び語学学校関係者から組織される選考委員会が行います（予定）。
- 選考委員会の判断に基づき、合格者が募集人員に満たない場合もあります。

5. 関西大学大学院への推薦・関西大学大学院による選考

関西大学大学院における選考については、本プログラムによる推薦合格者に追ってご連絡いたします。大学院入学に係る最終的な合否は、関西大学大学院が決定します。

なお、本プログラムの学生として奨学金を受ける者は、大学院入学後、下記の報告・活動が義務付けられます。

- ①学習報告レポートを、年2回RHEP事務局へ提出すること。
- ②RHEP 定期フォローアップ会合、及び卒業後のインタビューへ参加すること。
- ③在学中に少なくとも一回、RHEP プロジェクト（☆）を主体的に実施すること。

（☆）例えば、セミナー等にスピーカーとして参加するなど

※以上詳細に関しては、大学院への入学が決定した後、RHEP事務局から説明があります。

6. お知らせと免責事項

受験者への公平性を保つために、UNHCR、国連UNHCR協会及び選考委員会は、書類選考の過程、試験内容や合否に直接関わるような事柄については一切お答えしておりません。また同プログラムは受け入れ大学との協働によって実施されますが、被推薦者の選考につきましては、プログラムの枠組みの中で行われますので、関西大学大学院へのお問い合わせは一切ご遠慮ください。

なお、出願校を選択する際に現在の居所から所在を移す必要があることもあります。又、年次、希望の研究科などによっては、希望校の中でも、キャンパスの場所が変わることもあります。

UNHCR及び国連UNHCR協会は、内部で定める守秘義務規定に沿って、個人情報の保護に努めます。出願者に関する個人情報を同事業及び同事業実績のとりまとめ、統計データの作成や広報活動等の業務遂行上必要な目的にのみ使用します。また、出願者に関する個人情報は関西大学大学院への推薦のために、必要に応じて同大学院に提供されます。

*同プログラムは2016年より、UNHCR駐日事務所と国連UNHCR協会が共同して運営しています。